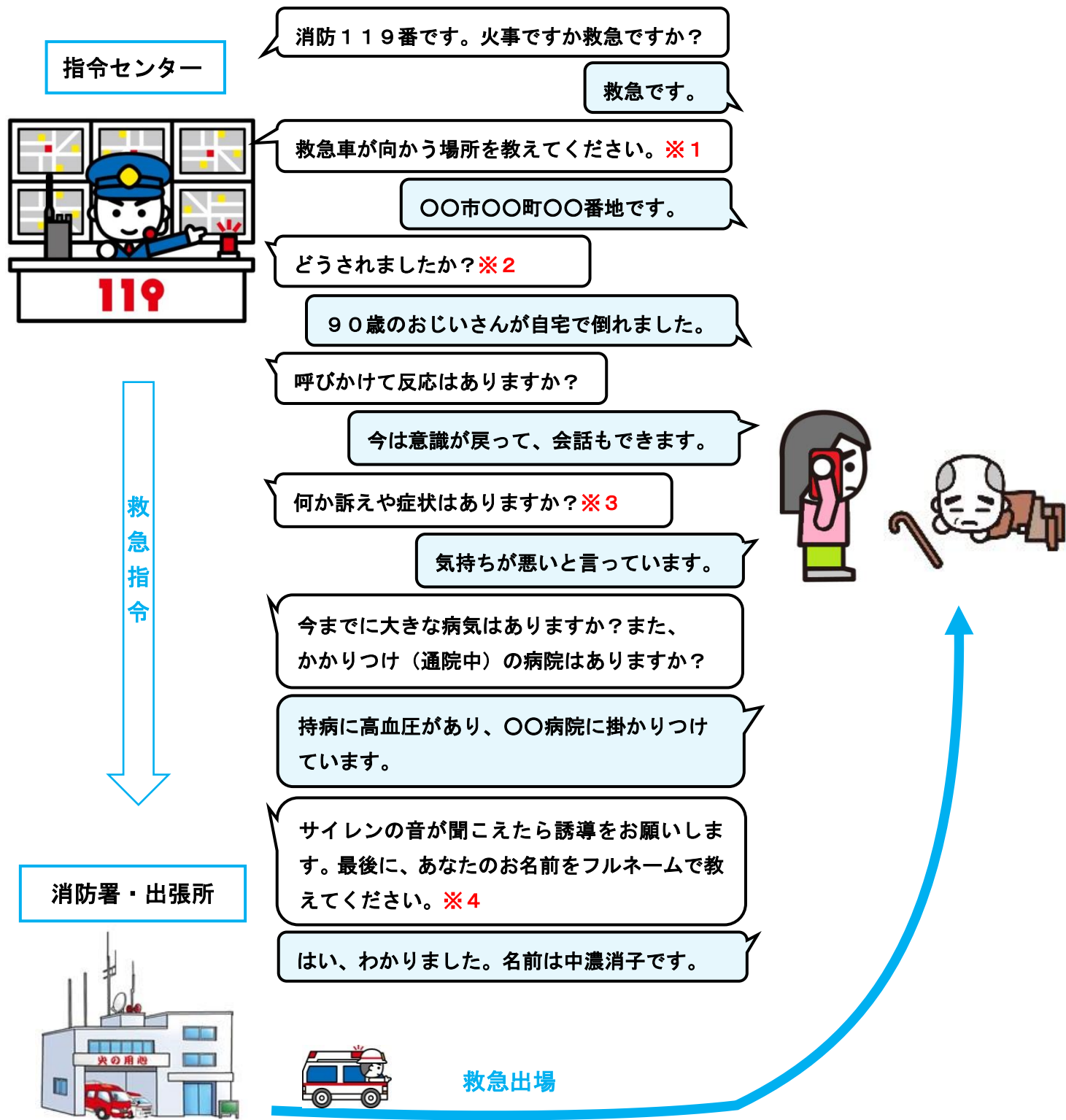


119番のかけ方（救急編）



- ※1 隣の家や外出先など住所がわからない時は、知っている場所（住所等）を基点に伝えてください。
例えば、現場が通報者の隣の家でしたら『〇〇市〇〇町〇〇番地 中濃消太の東隣の〇〇さん宅です。』のように通報していただくと場所特定が早く行えます。
- ※2 傷病者の数、年齢、性別、状況を伝えてください。
- ※3 傷病者の訴えや、ケガの状態を伝えてください。例えば、『右足が痛いと言っていて、右ひざから出血しています。』など。
- ※4 救急隊を出場させた後、状況や場所などを再確認する必要があるため、連絡が取れるようにしてください。また、傷病者の意識が無くなったなど、容体に変化があった場合は再度119番通報をしてください。救急車がつくまでの間、心肺蘇生法（心臓マッサージ）や止血法などの応急処置をお願いすることがあります。オペレーターの指示に従い、落ち着いて行動してください。